

令和2年度

事業報告書

社会福祉法人 虹のかけはし
八尾市立障害者総合福祉センター

令和2年度 事業報告書

八尾市立障害者総合福祉センター
八尾市立デイサービスセンター

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の流行により、生活やサービス提供にも制限の多い年度でした。障がい福祉サービス、介護保険に基づくサービス、学習・交流啓発発信事業や貸館事業を、地域での暮らしを支え、社会参加をすすめるために実施してまいりましたが、緊急事態宣言の発令により、延期を余儀なくされたものもありました。感染予防を第一に考え、対策を十分行ったうえで、必要な方にはサービスを行いました。今後も安全とよりよいサービス提供を両立させていけるよう、取り組んでいきます。

福祉サービスのあり方として、今後いっそう、住み慣れた地域で、どんな人でもより長く生活していくための持続可能なサービスを提供することが重要となり、八尾市立障害者総合福祉センターの果たすべき役割と実現可能性を合わせて検討し、地域生活支援拠点としての機能を発揮できるように、準備を行いました。

また、引き続き医療的ケアが必要な児童の受け入れを行いました。

状況の変化を見据えた上で、八尾市障がい者基本計画の基本理念に基づき、基本方針、運営方針を以下のとおり定め施設管理運営を行いました。

基本方針

1. 障がい者の人権を尊重し、障がい者が権利の主体として平等に社会参加できる支援を行います。
2. 障がい者が地域で安心して暮らせる支援を行います。

運営方針

- ・講座事業やスポーツ・文化イベントの開催を通して障がい者の社会参加を促進します。
- ・市民への障がい者の人権や障がいに関する正しい理解と知識を深めるための教育・啓発活動や障がい者の権利擁護や虐待防止に関する取組みを推進します。
- ・障がい者が自らの生き方や暮らし方を主体的に選び地域で自分らしく暮らせるよう日常生活に必要な支援を生活介護や短期入所などの障がい福祉サービスを通じて支援します。
- ・利用者個々の特性に即した個別支援を提供し、利用者の家族等との連携と深い信頼関係の構築に努めます。
- ・地域福祉の拠点として、緊急災害時に備えた防災訓練など発展的な施策の展開を推進します。
- ・計画的な研修の推進と人材育成により、質の高いサービスを提供します。
- ・環境に配慮した施設運営を行います。
- ・安全で安心な環境づくりに配慮した施設の維持管理を行います。

八尾市内の障がい者の方々が、住み慣れた地域で安心して安全に暮らしていくことができるように、センターの事業を通じて支援を行い、障がいのある方が、さらなる社会参加をすすめられるように当センターの機能を生かしたサービスを展開しています。

【 実施事業 】

1. 生活介護事業

18歳以上の身体・知的障がい者を対象に、食事・入浴・排泄等の介護・日常生活上の支援を通し、利用者が自立して住み慣れた地域で生活を継続するための支援を行いました。

年間延べ利用者数は、新型コロナウイルス感染症流行拡大により、主に、基礎疾患のある方、難病の方で、利用を控えて自宅で過ごすという判断をされる方もあり、4,294人と前年度より637人減少しました。

コロナ禍においても生活を支援するため、生活リズムを変更することが難しい方には、継続して利用していただきました。しかし、複数の事業所を利用しながら、自分にあった生活リズムを作られている方には、感染予防の観点から自粛のお願いをせざるを得ない時期もありました。引き続き、受け入れ可能な体制をとりながら支援できるよう努めていきます。

各行事やイベントが延期等で開催が遅れる中、日常の活動を充実させようと、職業体験をメインとした生産活動について、希望された利用者を中心に引き続き実施しました。実際に責任を持って働くという経験を積みました。また農園作業など、外でできる作業にも取り組みました。

2. 短期入所事業

18歳以上の身体・知的障がい者と、18歳未満の障がい児を対象に、居宅においてその介護を行う者の疾病等緊急時や、レスパイトその他の理由により、短期間の入所を必要とする方に、入浴、排泄又は食事等の介護や日常生活上の支援を行いました。

年間延べ利用者数は1,924人と前年度より663人減少しました。理由は、生活介護と同じくコロナ禍の影響がありました。

家族の入院等による受け入れは継続してあり、家族の入院期間が長期になったり、入院を繰り返されたりするケースが多く、利用日数が長期になるケースが増えています。

さらに、地域で暮らすことを目指して、家族と離れて暮らす経験を積む場として、自立に向けた利用がありました。また、緊急の時にあわてず利用が出来るようにと利用をはじめられた方もありました。

3. 児童発達支援事業

主に就学前の障がい児を対象に、日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適應することができるよう、障がい児の身体及び精神の状況・その置かれている環境に応じて適切な指導や訓練を行いました。平成31年4月からは、主たる対象者を医療的ケアのある児童に変更して運営しております。現在、人工呼吸器装着児は3名となり、酸素吸入必要児等、他事業所で受け入れがすすまなかった方が利用につながっています。入浴サービスも必要な方には実施しております。

年間延べ利用者数は461人と前年度より280人減少しました。生活介護と同じくコロナ

禍の影響がありました。

いちよう学園や八尾しょうとく園を利用されている方が多く、また卒園して放課後等デイサービスへ移行される方も増えている中で、ニーズに合わせて利用できるように調整を行っております。最近では保育所や幼稚園に移行されながら、家でも園でもない第三の場所として引き続き並行利用されている方も増えています。

4. 放課後等デイサービス事業

就学後から18歳までの児童を対象とし、日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適應することができるよう、放課後支援、土日祝日と長期休みの余暇支援を通じ、障がい児の身体及び精神の状況・その置かれている環境に応じて適切な指導や訓練を行いました。

さらにニーズに応じていくために、令和2年7月からは、主たる対象者を医療的ケアのある児童（定員5名）、主な障がい知的・発達障がいの児童（定員10名）として、定員増をはかっています。医療的ケアのある児童のデイでは、入浴サービスも実施し、さまざまな刺激を受ける機会として利用されています。知的・発達障がいを中心としたデイでは、クラフトや製作活動、体を動かす遊びなど取り入れています。

年間延べ利用者数は、医療的ケアのある児童のデイでは、749人と前年度より162人増加しました。理由は、児童発達支援を修了し、引き続き放課後等デイサービスを利用されている方が増えたためです。知的・発達障がいを中心としたデイでは、2,114人と、コロナ禍の影響もあり、323名減少しました。また、保護者の就労支援ニーズや、日曜日に利用したい方、朝早く迎えに来てほしい方のニーズに応えています。

5. 地域密着型通所介護・介護予防通所介護事業

障がいのある高齢者を中心に、要介護者・要支援者一人ひとりのニーズを満たし、自立したその人らしい生活を実現できるよう、食事・入浴・排泄等の介護、機能訓練、日常生活上の支援を行いました。

平成28年度より、地域密着型通所介護として八尾市内の方のみ受け入れています。定員は8名で変更ありません。

年間延べ利用者数は1,686人と前年度より25人増加しました。理由は、新規利用者を増やすために無料の体験利用を開始し、体験後利用につながった方が増えたためです。また、コロナ禍においても、生活支援として利用継続された方がほとんどでした。

なお、介護予防通所介護事業は平成29年4月より介護予防・日常生活支援総合事業のうち第一号通所事業として運営しており、サービス提供内容は変更ありません。

6. 八尾市地域生活支援事業の受託

(1) 地域活動支援センター事業Ⅱ型

地域において就労が困難な在宅障がい者の方に通所していただき、機能訓練、社会適応訓練、入浴等のサービスを行います。利用者個人の状況にあわせ、また家庭環境にも配慮して支援を行いました。

年間延べ利用者数は1,104人と前年度より256人減少しました。理由は、日中活動の場として他所の生活介護や就労継続支援B型を利用され、土日の余暇支援の場としてこの地域

活動支援センターⅡ型を利用されるケースが多く、生活介護同様、感染予防の観点から自粛のお願いをせざるを得ない時期もありました。引き続き、受け入れ可能な体制をとりながら支援できるよう努めていきます。

(2) 日中一時支援事業

障がい児・者を対象に、日中に活動の場を提供し、見守り、社会に適応するための日常的な訓練や必要な支援を行いました。また、保護者の就労保障やレスパイトとしても行うため、放課後や緊急時の利用がしやすいよう、学校への送迎を引き続き行いました。

また、家族の介護負担の軽減のため、自宅で入浴することが難しい方を対象に、放課後の利用時についても入浴サービスも実施しました。

夜間利用サービスを実施し、保護者の就労支援・レスパイトとして活用していただいて、夜間利用サービスの実施については、通所施設等、日中活動の場との連携により、本人の状況把握に努めます。

今後、よりさまざまな経験が積めるように、活動内容の幅を広げるための検討を行います。

年間延べ利用者数は、849人と前年度より242人減少しています。コロナ禍もありましたが、センター内の他のサービスに移行された方もあります。日中一時支援を活用して、一人親家庭の就労支援などを行いました。

7. 相談支援事業

以前よりセンターの利用者様を中心に他機関への繋ぎなどを指定管理業務外で行ってききましたが、これに専門的な資質をさらに加えながら、市民に相談機能を担っていることが分かりやすくなるよう平成26年度より事業化しました。

ただし、あくまで支援センターでの取組みは重視し、市内の障がい者・児の平等な利用に資するものとなるように、市及び関係機関との協議を重視して事業展開を図っています。

今年度の契約件数は152名となっております。傾向として、いざという時のためにショートステイを利用したい方や、移動支援を利用したい方が多くありました。障がい児の保護者からの相談ではサービスを利用することでレスパイトができるように相談にのっています。また、将来の生活の場所としてグループホームの体験利用を希望する方も増えています。面談や相談においては、感染予防に配慮して電話での対応に変更させていただくなど、臨機応変に対応しております。

8. 学習・交流・啓発・情報発信事業

(1) 講座事業

障がい者の生涯学習の一環として、生活支援と社会参加等を目的とした各種講座事業を実施しました。

今年度の講座利用者数は376人で前年度より1,463人減少しました。減少の要因は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月1日～9月30日および12月5日～2月28日を休講としたためです。休講となった講座は可能な限り令和3年度に持ち越して実施する予定です。

なお、各講座事業の利用状況は、21ページに記載しています。

(2) 交流・啓発事業

障がい者及び障がい者に関する正しい理解と認識を深めるため、交流・啓発事業を実施します。障がい者、ボランティア団体、地域の方々が参加交流できる文化・レクリエーション・スポーツ事業の実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため主催する事業のすべてを中止しました。

なお、事業の実施状況については、22ページ～26ページに記載しております。

(3) 情報・広報事業

・情報提供及び広報活動の展開

当センターの認知度向上、実施事業の案内のために、多様な媒体を活用した情報提供及び広報活動を展開しました。

●発信方法

- ・職員から利用者へのお知らせ
- ・ホームページ
- ・広報誌「きずな」
- ・レインボーニュース
- ・ペーパー誌「虹のかけはし」の利用者への配布
- ・市政だより

なお、事業の実施状況については、26ページに記載しております。

(4) 地域連携事業

平成29年度より、地域における公益的な取り組みが社会福祉法人の責務となりましたが、従来より、地域の小中学校や施設と連携し、車いす・白杖体験の出前授業や社会体験実習の受入など公益的な取組を積極的に行ってきました。また、多くの人に障がいのことや当センターのことを知ってもらうために障がいに関連するイベントや地域の行事に積極的に参加したり、行政との連携により啓発活動を行ってきましたが、今年度は新型コロナウイルスの影響によりイベントや行事の中止により、ほとんど事業を実施することができませんでした。

そんな状況下でもできる方法はないかと模索し、高美南小学校と当センターの利用者との交流を動画を通して交流が行われました。

なお、事業の実施状況については、27ページ～28ページに記載しております。

(5) 貸館事業

障がい者等の社会参加、余暇支援、生涯学習のために当センターの施設を無料で利用して頂く貸館事業を行っています。

広報誌「きずな」に貸館紹介のコーナーを設け利用風景を紹介しPR活動に努めています。

今年度の貸館利用者数は5,005人で前年度より24,328人減少しました。減少の要因は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月1日～9月30日の閉館によるものです。

なお、貸館事業の利用状況は、29ページに記載しています。

(6) 精神障がい者支援事業

精神障がい者を対象に、パソコン講座、生活体験講座などを行い、自立を目指した支援に取り組んでいます。今年度はパソコン講座24講座のみ、生活体験講座は飲食を伴うため中止と

なりました。

9. 運営協議会の設置・運営

当センターの運営については障がい者団体、ボランティア団体や利用者の支援者から構成する障害者センター運営協議会を開催し、全体の利用、事業内容やニーズや各講座についての意見などを伺い、ここからのニーズや直接利用者からの意見を参考として年間行事や各種講座の開催を行っています。

なお、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

10. その他

(1) 送迎面での独自事業

センター管理業務処理要領に定められている「センター～JR八尾駅～八尾市立社会福祉会館」を巡回するバスの運行は、利用者数が少ないことから平成27年11月1日より予約制による送迎バスの運行に変更しました。

令和2年度の予約制送迎バスの利用者は170人と前年度と比べ985人減少しました。

また、平成22年2月より独自事業として運行している近鉄八尾駅への定期送迎バスの令和2年度の利用者は2,357人と7,580人減少しました。いずれも新型コロナウイルス感染拡大防止のため貸館・講座事業の中止によるものです。

なお、送迎バスの運行状況は、30ページに記載しています。

(2) 喫茶店「カムカム」の展開

1階カムカムスペースにある喫茶店「カムカム」において、これまで市販のお菓子を提供していましたが、平成26年11月より八尾市障がい者作業所連絡会の協力を得て4施設からクッキーやカップケーキなどの授産製品を購入し、喫茶店利用者に提供しています。

しかし、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため喫茶を休業したため授産製品の購入を中止しました。

(3) 障がい者のための防災訓練

当センターでは平成24年度より高美南小学校区まちづくり協議会との共催で障がい者のための防災訓練を実施してきましたが、現在は、より地域との連携、交流を深めるため高美南小学校区まちづくり協議会主催で開催され当センターにおいても積極的に運営に協力し、利用者とともに防災訓練に参加し、地域の皆さんと交流を深めています。

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止となりました。

また、今年度実施できなかった福祉避難所運営訓練ですが、来年度実施に向けて計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染の終息後に実施いたします。

(4) 省エネルギー対策など環境に配慮した取組み

当センターでは、環境への配慮を具体的な形で実践しようと「KES・環境マネジメントシステム・スタンダード」の認証資格を取得しています。KESとは「京のアジェンダ21フォーラム」が認証する、ISO14001と同じく環境と経営を結びつけ、環境への負荷を管理・低減するた

めのシステムです。

令和2年度も継続して取り組んでおり、このシステムにより、電気、ガス、水道といったエネルギー資源の使用方法を見直し、利用者への影響を及ぼさない範囲で無駄なく効率的な方策により節減を行っています。

(5) 展示スペースの活用

1階の展示スペースを利用し、福祉関連の展示、利用者の作品などの展示を行っています。また、障がい者とその関係者を対象として展示スペースを開放していましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

(6) 障がい当事者によるサロン活動

余暇・レクリエーションの場において、障がいのある人がより主体的に参加できる機会づくりとして、当事者が集い、主体的に企画を立ち上げ、行動する場として絵画、ゲーム、健康マージャンなどの定期的に開催するサロンの他、障がい当事者が主体となり企画したクリスマスサロンや手芸などの創作活動などを実施しています。しかしながら、令和2年度は、3密対策が取れないため活動を中止しました。

- * なお、文中「障害」の用語について、法律に規定されているものや固有名詞については「障害」と記載し、それ以外は「障がい」と記載しています。

令和2年度 生活介護 契約者数

		既契約者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	視覚障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	聴覚障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	肢体不自由者	34	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	0	0	-1	32
	内部障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	知的障害者	47	0	0	0	0	0	0	-1	0	1	0	0	1	48
小計(1)		81	0	0	0	0	0	0	-1	-1	1	0	0	0	80
女	視覚障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	聴覚障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	肢体不自由者	28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29
	内部障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	知的障害者	29	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	32
小計(2)		57	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	61
合計 (1)+(2)		138	1	0	1	1	0	0	-1	-1	1	0	1	0	141

* マイナスは契約終了を示す(介護保険への移行など)

令和2年度 生活介護 利用者数(のべ)

定員40名

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	視覚障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	聴覚障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	肢体不自由者	65	77	115	125	107	111	111	106	111	100	99	121	1,248
	内部障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	知的障害者	43	54	89	89	88	95	79	76	72	67	74	88	914
小計(1)		108	131	204	214	195	206	190	182	183	167	173	209	2,162
女	視覚障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	聴覚障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	肢体不自由者	53	73	111	123	121	123	127	112	102	97	106	122	1,270
	内部障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	知的障害者	26	42	71	88	90	83	98	92	77	56	64	75	862
小計(2)		79	115	182	211	211	206	225	204	179	153	170	197	2,132
合計 (1)+(2)		187	246	386	425	406	412	415	386	362	320	343	406	4,294
前年度		410	429	414	447	413	412	456	411	405	382	398	354	4,931
増減		-223	-183	-28	-22	-7	0	-41	-25	-43	-62	-55	52	-637

令和2年度 障がい者・児ショートステイ契約者数

		既契約者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	身体障害者	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
	知的障害者	97	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	100
	児童	117	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	120
小計(1)		240	1	0	0	0	2	0	1	0	0	1	1	0	246
女	身体障害者	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
	知的障害者	69	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	69
	児童	63	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63
小計(2)		142	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	142
合計 (1)+(2)		382	1	0	0	0	2	0	1	0	0	1	1	0	388

令和2年度 障がい者・児ショートステイ利用者数(のべ)

定員5名

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	身体障害者	0	2	9	14	14	11	15	9	15	11	15	15	130
	知的障害者	36	24	95	83	91	102	105	101	83	80	84	99	983
	児童	5	4	10	12	20	8	8	11	4	8	6	15	111
小計(1)		41	30	114	109	125	121	128	121	102	99	105	129	1,224
女	身体障害者	6	3	8	10	8	10	8	21	9	3	3	8	97
	知的障害者	14	16	56	57	80	69	62	67	45	41	47	49	603
	児童	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計(2)		20	19	64	67	88	79	70	88	54	44	50	57	700
合計 (1)+(2)		61	49	178	176	213	200	198	209	156	143	155	186	1,924
前年度		227	220	221	244	230	221	199	219	193	199	214	200	2,587
増減		-166	-171	-43	-68	-17	-21	-1	-10	-37	-56	-59	-14	-663

令和2年度 児童発達支援契約者数

	既契約者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	38	0	1	1	0	0	0	2	0	0	0	1	-1	42
女	17	3	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	-2	21
合計	55	3	1	2	0	0	0	3	0	0	0	2	-3	63

令和2年度 放課後等デイサービス(重心)契約者数

	既契約者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	5
女	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-3	5
合計	11	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-4	10

令和2年度 放課後等デイサービス(重心外)契約者数

	既契約者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	93	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	-4	94
女	42	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44
合計	135	5	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	-4	138

* マイナスは契約終了を示す(市外へ転居、他サービスへ移行など)

令和2年度 児童発達支援利用者数(のべ)

定員5名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	11	13	28	32	33	30	27	23	35	30	32	52	346
女	4	2	9	13	11	9	11	10	9	8	11	18	115
合計	15	15	37	45	44	39	38	33	44	38	43	70	461
前年度	48	51	59	59	72	50	59	67	64	66	74	72	741
増減	-33	-36	-22	-14	-28	-11	-21	-34	-20	-28	-31	-2	-280

令和2年度 放課後等デイサービス(重心)利用者数(のべ)

定員5名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	4	4	26	34	27	35	44	44	43	40	46	46	393
女	10	15	30	42	46	45	31	31	29	22	27	28	356
合計	14	19	56	76	73	80	75	75	72	62	73	74	749
前年度	42	52	61	62	57	46	45	44	45	40	40	53	587
増減	-28	-33	-5	14	16	34	30	31	27	22	33	21	162

令和2年度 放課後等デイサービス(重心外)利用者数(のべ)

定員10名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	48	65	155	148	134	142	156	142	102	138	141	143	1,514
女	15	22	57	60	61	65	66	61	34	52	53	54	600
合計	63	87	212	208	195	207	222	203	136	190	194	197	2,114
前年度	233	215	211	211	174	206	207	207	210	202	191	170	2,437
増減	-170	-128	1	-3	21	1	15	-4	-74	-12	3	27	-323

令和2年度 地域密着型通所介護契約者数

	既 契約者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	27	0	0	0	0	0	-1	1	2	-1	0	0	0	28
女	17	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	-1	0	17
合計	44	0	0	0	0	0	0	1	2	-1	0	-1	0	45

* マイナスは契約終了を示す(入所など)

令和2年度 介護予防通所介護契約者数

	既 契約者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
女	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7

* マイナスは契約終了を示す(入所など)

令和2年度 地域密着型通所介護利用者数(のべ)

定員8名(介護予防と合わせて)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	42	61	67	69	71	65	64	65	75	67	72	78	796
女	47	63	70	76	71	80	87	86	78	73	79	80	890
合計	89	124	137	145	142	145	151	151	153	140	151	158	1,686
前年度	121	141	126	145	135	136	150	149	140	138	140	140	1,661
増減	-32	-17	11	0	7	9	1	2	13	2	11	18	25

令和2年度 介護予防通所介護利用者数(のべ)

定員8名(通所介護と合わせて)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
増減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

令和2年度 地域活動支援センターⅡ型 契約者数

		既契約者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	視覚障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	聴覚障害者	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	肢体不自由者	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	9
	内部障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	知的障害者	66	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0	71
小計(1)		77	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	-1	81
女	視覚障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	聴覚障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	肢体不自由者	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	内部障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	知的障害者	41	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	42
小計(2)		49	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	50
合計 (1)+(2)		126	2	0	1	0	1	0	0	0	1	0	2	-2	131

* マイナスは契約終了を示す(介護保険への移行など)

令和2年度 地域活動支援センターⅡ型 利用者数(のべ)

定員10名

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	視覚障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	聴覚障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	肢体不自由者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	内部障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	知的障害者	25	23	62	63	78	62	73	67	56	54	62	63	688
小計(1)		25	23	62	63	78	62	73	67	56	54	62	63	688
女	視覚障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	聴覚障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	肢体不自由者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	内部障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	知的障害者	13	8	40	37	42	40	43	45	34	32	43	39	416
小計(2)		13	8	40	37	42	40	43	45	34	32	43	39	416
合計(1)+(2)		38	31	102	100	120	102	116	112	90	86	105	102	1,104
前年度		108	103	135	112	120	116	99	123	105	109	116	114	1,360
増減		-70	-72	-33	-12	0	-14	17	-11	-15	-23	-11	-12	-256

令和2年度 日中一時支援 契約者数

		既契約者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	身体障害者	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23
	知的障害者	77	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77
	児童	129	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	134
小計(1)		229	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	234
女	身体障害者	11	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	0	0	10
	知的障害者	57	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	57
	児童	71	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	72
小計(2)		139	0	0	0	1	0	0	0	0	-1	0	0	0	139
合計 (1)+(2)		368	1	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	1	373

令和2年度 日中一時支援 利用者数(のべ)

定員10名

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	身体障害者	3	4	16	11	14	15	15	14	10	5	9	9	125
	知的障害者	6	10	15	14	16	12	17	14	11	8	9	14	146
	児童	11	17	35	35	31	35	38	30	32	31	29	41	365
小計(1)		20	31	66	60	61	62	70	58	53	44	47	64	636
女	身体障害者	2	3	7	3	7	6	6	6	3	2	4	4	53
	知的障害者	6	6	15	17	11	13	8	9	8	7	7	8	115
	児童	0	2	6	3	9	7	10	3	0	1	1	3	45
小計(2)		8	11	28	23	27	26	24	18	11	10	12	15	213
合計 (1)+(2)		28	42	94	83	88	88	94	76	64	54	59	79	849
前年度		101	90	100	97	95	91	77	91	95	85	93	76	1,091
増減		-73	-48	-6	-14	-7	-3	17	-15	-31	-31	-34	3	-242

事業名	開催日等	令和2年度		平成31年度		前年比		
		回数等	参加人数	回数等	参加人数	回数等	参加人数	
学習（講座）事業		83回	376人	248回	1,839人	-165回	-1,463人	
交流（啓発）・情報発信事業 （各講座事業を除く）	a、映画の上映会	中止	0人	10回	364人	-10回	-364人	
	b、バリアフリー上映会	中止	0人	1回	72人	-1回	-72人	
	c、1階展示コーナー	中止	0組	1回	1組	-1回	-1組	
	d、愛に輝く野遊会	中止	0人	1回	30人	-1回	-30人	
	e、きずなサマーフェスティバル	中止	0人	1回	240人	-1回	-240人	
	f、きずな将棋・オセロ大会	中止	0人	1回	16人	-1回	-16人	
	g、愛に輝くカラオケ大会	中止	0人	1回	50人	-1回	-50人	
	h、愛に輝くうんどう会	中止	0人	1回	150人	-1回	-150人	
	i、ボッチャきずなリーグ大会	中止	0人	3回	340人	-3回	-340人	
	j、ボッチャオープン大会	2月20日(土)	1回	200人	0回	0人	1回	200人
	k、愛に輝くつどい	中止	0人	1回	160人	-1回	-160人	
	l、八尾ディスコン大会	中止	0人	0回	0人	0回	0人	
	m、ユニバーサル野球in大阪 きずな体験会	中止	0人	1回	166人	-1回	-166人	
	n、点字図書・DVD等の貸出等	中止	0回	-人	35回	-人	-35回	-人
	o、障がい当事者によるサロン活動	中止	0回	0人	26回	194人	-26回	-194人
	p、同好会・サークル		107回	1,739人	877回	12,817人	-770回	-11,078人
	q、その他利用状況		1回	-人	1回	-人	0回	-人
	r、広報誌等の発行		33回	-人	52回	-人	-19回	-人
	s、ホームページ		32回	13,584人	48回	14,900人	-16回	-1,316人
t、見学状況		35回	53人	53回	115人	-18回	-62人	
地域連携事業	ア、障がい者スポーツのつどい	中止	0人	1回	370人	-1回	-370人	
	イ、安中・桂青少年会館と連携	中止	0人	1回	28人	-1回	-28人	
	ウ、渋川祭り	中止	0回	-人	1回	-人	-1回	-人
	エ、ふれあい祭	中止	0回	-人	1回	-人	-1回	-人
	オ、高美南小学校障がい者理解教育	11月2日(月)	1回	49人	3回	145人	-2回	-96人
	カ、市内中学校職業体験	中止	0回	0人	1回	3人	-1回	-3人
	キ、市内小学校出前授業	中止	0回	0人	0回	0人	0回	0人
	ク、ひゅーまんフェスタ	11月14日(土)	1回	-人	1回	-人	0回	-人
	ケ、障がい者フォーラム	中止	0回	-人	1回	-人	-1回	-人
	コ、地域防災訓練	中止	0回	-人	0回	-人	0回	-人
	サ、市民への出前授業・体験受入	中止	0回	0人	1回	48人	-1回	-48人
貸館事業		1,156回	5,008人	3,033回	29,333人	-1,877回	-24,325人	
その他	1、送迎バス(近鉄八尾方面)		2,552回	2,357人	2,880回	9,937人	-328回	-7,580人
	1、送迎バス(巡回・予約制バス)		-回	170人	-回	1,155人	-回	-985人
	2、寄附金品等		4件	-人	11件	-人	-7件	-人
	3、助成金への応募		1件	-人	1件	-人	0件	-人
	4、実習・研修の受け入れ	一部中止	1件	2人	4件	10人	-3回	-8人
5、職員研修		16回	109人	17回	67人	-1回	42人	

令和2年度 講座事業利用状況

講座名	定員	応募者数								応募者数の計	開催期間・開催曜日	開催回数	受講者数(延べ)
		肢体	視覚	聴覚	知的	精神	児童	その他	ボラ				
料理教室 (上期)	10名	1	5	0	7	0	0	0	0	13		0	0
アレンジフラワー教室(上期)	10名	6	1	0	0	1	0	0	0	8		0	0
アレンジフラワー教室(下期)	10名	3	0	0	2	0	0	0	0	5	11/21~3/20 第3土曜日	3	9
茶道教室 (上期)	10名	6	1	3	0	1	0	1	0	12		0	0
華道教室 (上期)	10名	6	1	0	0	1	0	0	0	8		0	0
華道教室 (下期)	10名	6	0	0	0	1	0	0	0	7	11/20~3/19 第3金曜日	3	13
手話ボラ(実践編)	15名	0	0	0	0	0	0	0	12	12	10/13~3/9 第2火曜日	3	19
手話ボラ(はじめての手話)	15名	0	0	0	0	0	0	0	6	6	11/12~3/25 第2・第4木曜日	4	12
手話ボラ(コミュニケーション編)(上期)	15名	0	0	0	0	0	0	0	18	18		0	0
手話ボラ(コミュニケーション編)(下期)	15名	0	0	0	0	0	0	0	20	20	11/10~3/9 毎週火曜日	9	30
書道教室 (上期)	10名	6	3	0	2	1	0	2	0	14		0	0
書道教室 (下期)	10名	6	1	0	1	1	0	0	0	9	11/14~3/27 第2・第4土曜日	5	31
基礎家事教室 (上期)	5名	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
基礎家事教室 整理整頓	5名	0	0	0	3	0	0	0	0	3	3/13 土曜日	1	2
生活体験教室 (上期)	5名	0	0	0	5	1	0	0	0	6		0	0
健康づくり体操教室 (上期)	15名	2	0	1	1	0	0	0	0	4		0	0
健康づくり体操教室 (下期)	15名	0	0	2	1	0	0	0	0	3	11/13~3/12 第2金曜日	2	9
絵画教室	15名	2	0	0	4	2	0	0	0	8	10/17~3/20 第3土曜日	3	12
太極拳教室	10名	2	0	1	1	0	0	1	0	5	10/18~3/21 第3日曜日	3	4
ヒップホップダンス教室	15名	1	0	0	6	0	11	0	0	18	10/3~3/27 土曜日	13	143
障がい者スポーツ体験講座 シッティングバレーボール	15名	2	0	0	2	0	0	0	0	4	3/13 土曜日	1	4
障がい者スポーツボラ講座 シッティングバレーボール	15名	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3/13 土曜日	1	3
車いすダンス	15名	3	0	0	1	0	0	0	0	4	10/17~3/20毎週土曜日	2	4
陶芸体験教室	10名	7	1	1	1	3	0	0	0	13	10/14 水曜日	1	9
陶芸体験教室①	10名	4	1	0	0	2	0	0	0	7	10/21・11/11 水曜日	2	10
陶芸体験教室②	10名	7	1	0	3	0	0	0	0	11	11/18・3/10 水曜日	2	18
陶芸体験教室③	10名	3	1	1	3	2	0	0	0	10	3/17 水曜日	1	9
パソコン(AM)	5名	0	1	1	4	2	0	1	0	9	10/4 日曜日	1	2
パソコン(PM)	5名	1	0	1	1	1	1	0	0	5	10/4 日曜日	1	0
パソコン①	4名	0	0	0	0	1	0	1	0	2	10/3~10/17 毎週土曜日	3	3
パソコン②	4名	0	0	0	1	0	0	0	0	1	10/3~10/17 毎週土曜日	3	3
パソコン③	4名	1	0	0	0	1	0	1	0	3	10/25~11/8 毎週土曜日	3	4
パソコン④	4名	1	0	0	1	0	0	0	0	2	10/25~11/8 毎週土曜日	3	6
パソコン⑤	4名	1	0	0	2	0	0	0	0	3	11/28 土曜日	1	2
パソコン⑥	4名	0	0	0	1	0	0	1	0	2	11/28 土曜日	1	0
パソコン(年賀状を作ろう)	4名	1	0	0	0	0	0	1	0	2	11/15 日曜日	1	2
パソコン(箸袋を作ろう)	4名	0	0	0	1	0	0	0	0	1	11/15 日曜日	1	1
パソコン⑦	4名	0	0	0	2	0	1	0	0	3	3/13~3/27 毎週土曜日	3	6
パソコン⑧	4名	0	0	1	0	0	0	0	1	2	3/13~3/27 毎週土曜日	3	6
合計		78	17	12	56	21	13	9	60	266		83	376
前年度		144	42	19	168	69	16	25	44	527		248	1,839

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため以下の期間に予定していた講座は延期となりました。また、今年度中に未実施の講座について、次年度に繰り越し可能な講座は次年度に実施する。

令和2年4月1日~9月30日、令和2年12月5日~令和3年2月28日

○ 交流・啓発・情報発信事業

a、映画の上映会

目 的	障がい者の社会参加の推進を目的とし、毎月1回上映会を実施。
日 時	毎月第3日曜日 13時00分開場 13時30分上映
場 所	八尾市立障害者総合福祉センター 4階 スポーツホール
内 容	聴覚・視覚・知的障がい者のために日本語字幕・日本語音声のついて いるものを提供している。普段、映画館に行くことが難しい方にも、安心し て映画を楽しんでいただけるように配慮している。 内容については、性描写や、残酷な場面等のあまりないものを選んでい る。 上映については、(株)ムービー・マネージメント・カンパニーより、上映 権を購入し、実施している。定期的に利用されている方もおられ、作業所 や入所施設の方の外出先の1つとして利用されている。

日 時	映画タイトル	参加人数
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		

b、バリアフリー上映会

目 的	字幕や音声ガイドにより視覚障がい者や聴覚障がい者の方にも一緒に 映画を楽しんでいただくため。
日 時	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
場 所	
参加人数	
内 容	

c、1階展示コーナー

造形作品(絵画・書道等)の展示

目的と内容	現在、当センターで開講している障がい者向けの学習講座のことをより 多くの方々に知っていただくために、1階の玄関ホールの展示コーナーに て、講座生の作品をお借りし展示を行っています。また、障がい者とその 関係者を対象として展示スペースとしても開放しています。
日 時	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
場 所	
展示者	

d、愛に輝く野遊会

目的	当センターを利用されている方々が、施設外活動を通しての交流を目的として愛に輝く野遊会を開催している。
日時	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
場所	
主催	
参加人数	
内容	

e、きずなサマーフェスティバル

目的	当センターを利用されている方々の交流の場として、夏祭りの雰囲気味わって頂くため開催している。
日時	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
場所	
参加人数	
内容	

f、きずな将棋・オセロ大会

目的	障がい者の社会参加や参加者同士の交流を目的として、きずな将棋大会、オセロ大会を開催している。
日時	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
場所	
参加人数	
主催	
内容	

g、愛に輝くカラオケ大会

目的	利用者間の交流を深めることを目的として、愛に輝くカラオケ大会を開催している。
日時	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
場所	
主催	
参加人数	
内容	

h、愛に輝くうんどう会

目的	当センターを利用されている方々の、運動やゲームを通しての交流を目的として愛に輝くうんどう会を開催している。
日時	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
場所	
主催	
参加人数	
内容	

i、ボッチャきずなリーグ大会

目 的	障がい者の社会参加や、スポーツの楽しさ、参加者同士の交流を目的として、ボッチャきずなリーグ大会を開催している。
日 時	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
場 所	
参加人数	
主 催	
内 容	

j、ボッチャオープン大会

目 的	ボッチャの普及を目的とし、八尾中央ライオンズクラブとの共催により平成29年から毎年「ボッチャオープン大会」を開催。
日 時	令和3年2月20日(土)
場 所	八尾市立総合体育館(ウイング)
参加人数	200人
主 催	八尾中央ライオンズクラブ
共 催	ボッチャきずなリーグ実行委員会
内 容	本年度は新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言が発令される中、出場チーム数の制限(前回の64チームから21チーム)、2部に分けて実施、無観客試合での実施、飲食の禁止、検温・体調チェック・消毒作業の徹底、大阪コロナ追跡システムへの登録など、八尾中央ライオンズクラブの皆さんが総力を挙げて感染予防対策を行い開催されました。歓声が響き渡るような盛り上がりは当然ありませんでしたが、コロナ禍で外出の機会が激減しているなか、身体を動かすことで少しは参加者の気分転換が図られたように思います。

k、愛に輝くつどい

目 的	当センターを中心に活動されているサークルや講座生たちの日ごろの成果を発表する場として、交流・親睦を兼ねて愛に輝くつどいを開催している。
日 時	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
場 所	
主 催	
参加人数	
内 容	

l、八尾ディスコン大会

目 的	当センターが事務局となり、八尾市ディスコン協会、ディスコンチャレンジドとともに実行委員会形式で、障がい者の社会参加やスポーツの楽しさ、参加者同士の交流を目的とし、障がい者自身も運営に関わって、八尾ディスコン大会を開催している。
日 時	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
場 所	
主 催	
参加人数	
内 容	

m、ユニバーサル野球in大阪 きずな体験会

目的	障がいのある人もない人も、みんなで一緒に野球を楽しむことを目的とし体験会を開催。ユニバーサル野球とは堀江車輛電装株式会社が開発した巨大野球盤で、ホームからセンターまで6メートルあり(一般的な野球場の20分の1)、車いすの方でもバッターボックスに入ることができます。
日時	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
場所	
主催	
参加人数	
内容	

n、点字図書・図書・ビデオ・DVDの閲覧

内容	福祉関係図書や、雑誌、点字図書、字幕付DVD等の収集を実施し、1階カムカムスペースで、自由に閲覧できるようにしました。 また、点字図書を購入し、視覚障がい児者に対して、貸出しができるようにしました。													
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
延べ利用回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※ 今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

o、障がい当事者によるサロン活動

内容	余暇・レクリエーションの場において、障がいのある人がより主体的に参加できる機会づくりとして、当事者が集い、主体的に企画を立ち上げ、行動する場としてサロン活動を実施する。サロン活動は、絵画、ゲーム、健康マージャンなどの定期的に開催するサロンの他クリスマスサロンや手芸などの創作活動など障がい当事者が主体となり企画しています。													
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
参加者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※ 今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

p、同好会・サークル等活動利用状況

活動内容	活動回数	利用人数	活動内容	活動回数	利用人数
ポッチャ	5 回	225 人	ソフトエアロ	0 回	0 人
卓球(3グループ)	35 回	643 人	囲碁	0 回	0 人
ミニトランプ	0 回	0 人	手芸	7 回	70 人
3B	4 回	12 人	要約筆記	4 回	40 人
バトミントン	6 回	60 人	将棋	0 回	0 人
手話(7グループ)	21 回	360 人	ふうせんバレー	2 回	36 人
カラオケ	0 回	0 人	カローリング	5 回	95 人
フライングディスク	6 回	90 人	芸術	0 回	0 人
陶芸	0 回	0 人	ディスコン	6 回	65 人
料理	0 回	0 人	高次脳機能障害	6 回	43 人
車いすハンドボール	0 回	0 人	合計	107 回	1,739 人

q、その他利用状況

ボランティア会

登録者数	36名（令和3年3月末現在）
会合	令和2年10月1日（木） 16時～17時 出席者8名
活動	新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動休止

r、広報誌等の発行

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広く市民の方にセンターを知っていただき、地域との交流を図ったり、障がい理解の促進を図るため ・ センターの事業や活動を紹介し、より多くの方にご利用いただくため
きずな	
発行日	第42号 令和3年1月
内容	<p>第42号 新年のごあいさつ、あんなこと・こんなこと、スペシャルレポート、あらたなアタリマエ他</p> <p>なお、令和2年7月号は、新型コロナウイルス感染拡大によるイベント等の中止や感染拡大予防のための情報広報部会中止のため休刊となりました。</p>
虹のかけはし	
内容	センター利用の障がい者の方に協力していただき、障がい者の立場よりセンター利用の状況等を掲載する月刊のペーパー誌を発行。
発行	毎月10日 年12回 発行
レインボーニュース	
内容	<p>センターや地域の行事・イベント等をタイムリーにセンター内に掲示したり、ホームページに掲載し、利用される方楽しんでいただいている。</p> <p>また、日々センター内で起こる様々なニュースをもとに、写真を中心にして随時作成しています。</p>
発行	20回発行

s、ホームページ

ホームページメンテナンス業務

目的	新規ページの作成や、より見やすく、親しみやすく、タイムリーなものにしていくため、ホームページメンテナンス業務を業者に委託し、情報を随時更新している。平成27年度より決算情報やセンターで開催するイベントの告知などを追加しました。												
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
更新回数	5	3	3	1	0	2	2	2	2	4	5	3	32
アクセス数	2,298	1,334	1,138	998	844	968	798	992	1,155	1,173	911	975	13,584

t、見学状況

見学月	見学者数					
	デイ・SS利用		地域・学校・その他		計	
4月	0 組	0 名	0 組	0 名	0 組	0 名
5月	0 組	0 名	1 組	1 名	1 組	1 名
6月	1 組	3 名	4 組	6 名	5 組	9 名
7月	1 組	3 名	7 組	12 名	8 組	15 名
8月	0 組	0 名	0 組	0 名	0 組	0 名
9月	0 組	0 名	2 組	2 名	2 組	2 名
10月	0 組	0 名	6 組	7 名	6 組	7 名
11月	0 組	0 名	4 組	5 名	4 組	5 名
12月	0 組	0 名	2 組	3 名	2 組	3 名
1月	1 組	3 名	1 組	1 名	2 組	4 名
2月	2 組	4 名	3 組	3 名	5 組	7 名
3月	0 組	0 名	0 組	0 名	0 組	0 名
計	5 組	13 名	30 組	40 名	35 組	53 名

○ 地域連携事業

ア、障がい者スポーツのつどい～ボッチャ大会～

目的	障がい者の社会参加や、参加者同士の交流、スポーツの楽しさ、地域のバリアフリー化、当センターと障がい者・地域住民との連携を意義・目的として、障がい者スポーツのつどい実行委員会主催の「障がい者スポーツのつどい～ボッチャ大会～」を開催している。
日時	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
場所	
参加人数	
主催	
内容	

イ、安中・桂青少年会館と連携

目的	障がい理解の推進のため、青少年会館主催の教室に当センターから講師を派遣している。
----	--

日時	対象	内容	場所	参加人数
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止				

ウ、渋川祭り

目的	地域の方々との交流のため、渋川祭りに参加している。
日時	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
場所	
内容	

エ、ふれあい祭（秋のふれあいフェスティバル）

目的	障がい理解の推進や、地域交流を目的とし、「地域で子どもを育てていこう」を目標とした高美中学校区地域協議会主催の「ふれあい祭」に、校区内の施設として参加している。
日時	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
場所	
内容	

オ、高美南小学校障がい者理解教育

目的	近隣小学校の福祉教育への協力と当センターの利用者の方々地域との交流を目的として実施している。
日時	令和2年11月2日 13時45分～15時30分
場所	八尾市立高美南小学校
参加人数	49名
内容	例年は当センターのスポーツホールにて障がい者スポーツ（ボッチャ）を通してセンターの利用者と小学生とが交流していたが、今年度は事前に小学生からの質問を動画で利用者に回答して頂き、その動画を小学校で放映し、そのあと実際にボッチャを体験してもらった。

カ、市内中学校職業体験

目的	市内中学校の福祉体験への協力
日時	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
場所	
参加人数	
内容	

キ、市内小学校出前授業

目的	市内小学校の福祉体験への協力
日時	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
場所	
参加人数	
内容	

ク、ひゅーまんフェスタ

目的	ひゅーまんフェスタは、人権啓発活動の一環として、市民に広く啓発することを目的としています。
日時	令和2年11月14日(土) 10時～16時
場所	八尾市文化会館(プリズムホール)
内容	ひゅーまんフェスタ実行委員会主催の「第19回ひゅーまんフェスタ2020」が八尾市文化会館(プリズムホール)にて開催されました。センターは「みんなのかげはしになりたい展2020」を3階展示室にて行い、1年間の活動を展示しました。例年センターのヒップホップダンス講座生の発表を行っていましたが、今年度は中止となりました。

ケ、障がい者フォーラム

目的	障がい者フォーラム実行委員会の主催で開催され、八尾市で暮らす障がいのある方々が活躍する場として、また、障がい理解と啓発を目的として開催されている。
日時	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
場所	
内容	

コ、地域防災訓練

目的	障がい者などの災害弱者のための防災訓練として、地域と連携しながら避難支援体制の強化・充実を目的として実施している。
日時	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
場所	
主催	
協力	
参加人数	
内容	

サ、地域住民への出前授業、体験受入

目的	地域住民に対して福祉体験の協力を行っている。
日時	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
場所	
主催	
参加人数	
内容	

令和2年度 貸館利用状況

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	利用件数	利用者数 (のべ)	利用件数	利用者数 (のべ)	利用件数	利用者数 (のべ)	利用件数	利用者数 (のべ)	利用件数	利用者数 (のべ)	利用件数	利用者数 (のべ)	利用件数	利用者数 (のべ)
IT研修室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷室	3	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	5
会議室 1	14	0	13	0	10	0	8	0	9	0	1	5	10	0
会議室 2	30	0	22	0	5	0	6	0	6	0	0	0	0	0
講座室 1	8	0	14	0	8	4	0	0	0	0	11	13	36	174
講座室 2	8	0	14	0	8	3	0	0	0	0	11	12	36	170
講座室 3	7	0	9	0	2	0	0	0	0	0	1	5	24	114
料理講座室	13	0	7	0	4	0	6	30	6	70	0	0	8	28
録音室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
点字印刷室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
作業室	6	0	5	0	1	0	1	0	1	0	0	0	6	25
スポーツホール	29	75	30	7	19	140	7	75	8	115	8	84	38	651
合計	118	75	118	7	57	147	28	105	30	185	32	119	162	1,167

	11月		12月		1月		2月		3月		合計		前年度		増減	
	利用件数	利用者数 (のべ)	利用件数	利用者数 (のべ)	利用件数	利用者数 (のべ)	利用件数	利用者数 (のべ)	利用件数	利用者数 (のべ)	利用件数	利用者数 (のべ)	利用件数	利用者数 (のべ)	利用件数	利用者数 (のべ)
IT研修室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	105	-11	-105
印刷室	4	4	3	2	1	1	3	2	5	5	27	19	69	139	-42	-120
会議室 1	13	22	13	11	3	5	3	12	4	21	101	76	207	2,757	-106	-2,681
会議室 2	5	0	0	0	2	0	1	0	3	0	80	0	805	3,886	-725	-3,886
講座室 1	35	151	28	51	18	38	21	26	21	103	200	560	351	3,054	-151	-2,494
講座室 2	35	149	28	49	18	37	21	25	21	99	200	544	348	2,943	-148	-2,399
講座室 3	27	110	12	29	7	20	10	19	13	55	112	352	130	911	-18	-559
料理講座室	10	30	6	0	4	10	3	0	4	0	71	168	190	2,788	-119	-2,620
録音室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	11	-9	-11
和室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63	211	-63	-211
点字印刷室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	20	-1	-20
作業室	6	38	5	17	4	12	5	20	3	24	43	136	155	1,622	-112	-1,486
スポーツホール	45	731	38	241	35	233	34	333	31	468	322	3,153	694	10,886	-372	-7,733
合計	180	1,235	133	400	92	356	101	437	105	775	1,156	5,008	3,033	29,333	-1,877	-24,325

※新型コロナウイルス感染拡大防止による休館期間は令和2年4月1日から9月30日までです。但し、医療非常事態宣言やまん延防止等重点措置が発令され不要不急の外出自粛期間中は、できる限り利用の自粛をお願いしました。

※複数の部屋を同時に申請し、人数指定が無いものは、貸室数で按分しています。

また、キャンセル分は、申請・許可件数には含まれます。

○ その他

1. 送迎バスの運行状況について

近鉄送迎バスの運行

利用者からの要望により、平成22年2月から運行しています。

センターと近鉄八尾駅の往復で、1日8便、年2,552便

「センター→近鉄八尾駅→センター」

新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言が発令期間中の令和2年4月16日～5月25日は運休となりました。

	令和2年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和3年	1月	2月	3月	合計
センター ↓ 近鉄八尾駅	13	4	56	48	35	70	185	251	101	75	128	175	1,141		
	(2)	(0)	(6)	(3)	(1)	(5)	(36)	(36)	(10)	(3)	(11)	(20)	(133)		
近鉄八尾駅 ↓ センター	10	2	57	49	51	87	217	254	118	86	121	164	1,216		
	(1)	(0)	(6)	(6)	(10)	(14)	(44)	(36)	(19)	(7)	(24)	(26)	(193)		
合計	23	6	113	97	86	157	402	505	219	161	249	339	2,357		
	(3)	(0)	(12)	(9)	(11)	(19)	(80)	(72)	(29)	(10)	(35)	(46)	(326)		
前年度	734	950	975	952	885	915	818	893	923	853	867	172	9,937		
	(127)	(149)	(165)	(139)	(149)	(163)	(144)	(147)	(140)	(155)	(155)	(36)	(1,669)		
増減	-711	-944	-862	-855	-799	-758	-416	-388	-704	-692	-618	167	-7,580		
	(-124)	(-149)	(-153)	(-130)	(-138)	(-144)	(-64)	(-75)	(-111)	(-145)	(-120)	(10)	(-1,343)		

()内は車椅子使用者数

予約制バスの運行

平成27年11月1日より、巡回バス(センター～JR八尾駅～社会福祉会館～センター)1日4便の運行を廃止し、送迎先を設定した予約制バスの運行に変更した。

	令和2年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和3年	1月	2月	3月	合計
乗車人数	0	0	0	0	0	0	0	37	50	8	2	14	59	170	
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(10)	(22)	(4)	(1)	(3)	(23)	(63)	
前年度	41	103	161	113	86	94	80	132	93	126	118	8	1,155		
	(13)	(26)	(34)	(34)	(25)	(26)	(30)	(33)	(24)	(30)	(31)	(2)	(308)		
増減	-41	-103	-161	-113	-86	-94	-43	-82	-85	-124	-104	51	-985		
	(-13)	(-26)	(-34)	(-34)	(-25)	(-26)	(-20)	(-11)	(-20)	(-29)	(-28)	(21)	(-245)		

()内は車椅子使用者数

◎予約制バス 送迎先別利用者数

行先	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
JR八尾駅	0	0	0	0	0	0	3	4	0	0	0	10	17	207
JR久宝寺駅	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	8	3	17	262
JR志紀駅	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	2	8	18
地下鉄八尾南駅	0	0	0	0	0	0	18	28	0	0	4	22	72	332
社会福祉会館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43
ウイング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38
かがやき	0	0	0	0	0	0	8	2	0	0	0	0	10	48
南木の木防災体育館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24
大正コミセン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
志紀コミセン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
愛の郷他	0	0	0	0	0	0	0	14	8	0	2	22	46	142
計	0	0	0	0	0	0	37	50	8	2	14	59	170	1,155

※ 令和2年4月～9月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため貸館講座事業は中止となったため、予約制送迎バスは運休となりました。

2. 寄附金品等の状況

受領日時	内 容
令和2年4月	(株)ジェイクラフト様からサージカルマスクを寄付頂きました。
令和2年5月	一般財団法人ロイヤルニッポン財団からサージカルマスクを寄付頂きました。
令和2年11月	故職員のご親族から寄付金を頂きました。
令和3年3月	(株)JSC様からジェイズガード(非刺激性次亜塩素酸ナトリウム)を寄付頂きました。

3. 助成の申請

目的	送迎車両の老朽化に伴う入替のため		
応募先	助成日	希望助成額	合否
日本財団	令和3年3月	リフト付き送迎車両	否

4. 実習・研修の受け入れ

目的	社会福祉士・介護福祉士を目指している学生の体験実習を受け入れ、介護・支援の現場を実際に体験してもらうことで障がいについての理解を深める。教員社会体験実習では、教職員2年目の方を対象に、障がい者・高齢者の方と実際に接したり、体験実習をすることで、障がいや加齢についての理解を深める。また、センター内の設備を見学し、バリアフリーの実際を知る。
場所	障害者総合福祉センター内 3階・5階ダイフロア、スポーツホール他
内容	大阪国際福祉専門学校 訪問通所実習・居宅実習利用者様とのコミュニケーション、レクリエーション、介助の見学など 社会福祉士実習： なし 教員社会体験実習： 新型コロナウイルスの影響により中止となった。

受入日	団体名	人数
令和2年7月20日	大阪国際福祉専門学校実習	2名

5. 職員研修

目的	職員の資質の向上のため、職員研修を行う。支援方法についての研修、障がいやその特性について理解を深める研修の他、人権啓発研修などに参加した。
----	---

研修名	日時	場所	参加者数
介助技術向上研修 入浴介助について(特浴、昇降浴における介助方法)、移乗、シーツ交換他	令和2年4月13日	八尾市立障害者総合福祉センター	9名
事務処理能力向上研修(請求業務…受給者証の入力、ケース入力等)	令和2年4月14日	八尾市立障害者総合福祉センター	9名
行動障害の特性について(講義と演習)	令和2年4月15日	八尾市立障害者総合福祉センター	11名
医療的ケアの知識向上研修(人工呼吸器、利用者の個別対応等)	令和2年4月15日	八尾市立障害者総合福祉センター	11名
知的障がい、発達障がい理解力向上研修(講義と演習)	令和2年4月16日	八尾市立障害者総合福祉センター	8名
経管栄養、口腔ケア、吸引知識向上研修	令和2年4月17日	八尾市立障害者総合福祉センター	12名
障がい福祉サービス制度理解の向上研修	令和2年4月18日	八尾市立障害者総合福祉センター	7名
安全運転管理者講習	令和2年7月10日	八尾市文化会館プリズムホール	1名
保護者の発信の奥にあるもの～相談支援・福祉相談係の立場から	令和2年8月23日	オンライン	1名
喀痰吸引等研修	令和2年9月23日24日	大阪府社会福祉事業団	1名
安中地区新転任職員研修	令和2年10月1日	安中人権コミュニティセンター	2名
安全運転研修(適性検査受講含む)	令和2年11月27日	八尾市立障害者総合福祉センター	10名
強度行動障がい支援者養成研修	令和2年12月3日	大阪府教育会館たかつガーデン	1名
タオルロールの使い方研修	令和3年2月22日23日25日26日	八尾市立障害者総合福祉センター	24名
大阪府サービス管理責任者等基礎研修	令和3年2月24日25日	シキボウホール	1名
大阪府相談支援従事者専門コース別研修	令和3年3月19日	オンライン	1名